

利尻富士町教育大綱に係る教育施策の推進状況(2021年度～2023年度)

1 未来を生き抜く子供の育成

教育の役割は、子供たちが夢や希望を持ち、自分の未来を切り拓いて生き抜いていけるよう、基礎的・基本的な知識や技能等を確実に習得させ、思考力・判断力・表現力や学習意欲の向上が図られる取組の実現が必要となります。このため、学校、家庭、地域、関係機関が連携・協働し、「確かな学力」「健康な体」「豊かな心」を育み、子供たちが主体的に判断し行動できる「力」を育む教育を推進します。

| 教育政策の目標 | 実施した主な施策 |
|--|--|
| <p>①個に応じた指導「個別最適な学び」の充実を図り、基礎的・基本的な知識や技能を習得させ、「確かな学力」「健康な体」を身に付ける教育を推進します。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領及び教育課程の着実な実施 ・全国学力・学習状況調査の実施及び分析評価、検証 ・管内独自の学力向上対策（Sサポート・Sトライ）及び北海道チャレンジテストを活用した学習定着 ・指導工夫改善加配教員による、算数・数学の小中連携乗り入れ授業や習熟度及びT T指導授業 ・小中併置校における中学校教科担任の小学校乗り入れ授業（英語、理科） ・A L Tの継続配置による外国語教育及びコミュニケーション能力の推進 ・小・中学生の漢字・算数（数学）・英語検定受検料の助成、利尻高校模擬試験への助成 ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実施及び分析評価、検証 ・公共施設及び学校開放事業によるスポーツ機会の充実、各種大会の実施による体力づくりの機会創出 |
| <p>②I C T環境の活用等による学習基盤となる資質・能力の確実な育成と多様な興味・関心に応じた学習意欲を高める教育を推進します。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・授業内での1人1台端末の利活用 ・オンライン授業等の実施による学びを止めない学習保障の継続 ・1人1台端末の持ち帰りによる家庭学習の習慣化、学習定着の推進 |
| <p>③防災教育、ふるさと教育、環境教育など、地域の教育資源を活用した特色ある教育活動により、豊かな人間性や社会性を育む教育を推進します。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に緊急時を想定した避難訓練や一日防災学校（全校） ・H A C利尻島上空遊覧飛行体験（R4：悪天候により、飛行体験は中止） ・総合的な学習の時間を活用した地域学習・産業体験・ボランティア活動 ・利尻高校ふるさと教育への助成（未来創造講演会、利尻山登山、悠遊覧人Gなど） ・学校支援地域本部を通じた人材派遣等による授業や部活動支援 ・第36回読書感想文コンクール |
| <p>④児童生徒の特性・教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行う特別支援教育を推進します。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級の適正配置（R4：利小 言語学級開設） ・個別の教育相談や特別支援教育連携協議会との連携、情報共有 ・特別支援教育支援員の適正配置（R4当初：駕小2名、利小1名） ・特別支援学校通学等助成事業（R4：1件） |
| <p>⑤教職員の資質・能力と組織力の向上を通して、地域に信頼される開かれた学校づくりを推進します。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の研修及び研究機会の充実（利尻島教育研究会への助成等） ・コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の開催（各地区年2回） ・働き方改革アクションプランの推進（学校閉庁日の設定、各校留守番電話の導入、部活動の地域移行への検討） ・不祥事等防止に向けたコンプライアンス確立等個人取組の設定及び共有 ・定期的な学校評価アンケート |

2 子供の学びを支える教育環境の整備と支援の推進

子供たちの健やかな成長を促すためには、安心して学べる場と安全な教育環境の整備が重要です。

このため、町が有する教育施設や設備等をより効果的に活用するとともに、社会の変化に対応した教育施設や設備を計画的に整備して、安心・安全で質の高い教育環境の充実を図ります。

| 教育政策の目標 | 実施した主な施策 |
|---|--|
| <p>① 教育施設・設備の充実に努めるとともに、働き方改革を推進し、教職員がゆとりを持って子供たちと向き合える環境を整備し、効果的・効率的な学校運営の充実を図ります。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学校庁用備品、義務教育教材備品、学校図書、道新購読の整備 ・教職員住宅の計画的整備（R4：駕泊・鬼脇地区各1戸建設） ・校務支援システムによる出退勤管理及び時間外勤務状況の把握 ・各学校における働き方改革推進委員会（コアチーム）の設置、推進策の検討及び実践 ・校務用パソコン、パソコンソフトのリース継続 ・校務支援システム、グループウェアによる校務作業の負担軽減、効率化 ・スクール・サポート・スタッフの採用（R4：駕小1名、駕中1名） |
| <p>② G I G Aスクール構想を推進し、I C Tを効果的に活用した学習活動ができる環境整備に努めます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書実証事業による教科支援（R4：小5.6英語、社会、地図、中学生英語、地理、地図、公民） ・A I学習アプリ（Qubena 5教科）の利活用（授業、自習、家庭学習への援用） ・インターネット環境のない家庭や緊急時等のモバイルルーター貸出し（通信費公費負担） ・学校デジタル化推進協議会による教員のI C Tスキル向上のための研修（プログラミング教育、デジタル教科書） |
| <p>③ 保・小・中・高間での密接な連携を図り、円滑な移行を図るとともに、継続した教育の推進に努めます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学校間連携・交流の推進（保小連携、小中連携、中高連携） ・学校経営方針に基づく小中併置校連携教育の推進 ・いじめや不登校の未然防止、早期対応に係る定期的なアンケート調査の実施及び生徒指導の交流連携 ・上記にかかる福祉部局や民生児童委員等との連携 |
| <p>④小・中間の一層の連携と義務教育9年間を通じた教育課程、指導体制、教職員の養成等のあり方について、一体的に検討を進めます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・2023年度からの小中一貫教育の導入準備（先進地視察、校長・教頭・教職員との協議、説明、情報共有） ・具体的な推進体制による協議・交流（小中コアチームなど） ・地域への説明と理解促進（学校運営協議会、地区説明会、アンケートの実施） ・関係規則の見直しと改正（教育課程、学期制、休業日） |
| <p>⑤その他</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・学校保健安全法に基づく児童生徒及び教職員の健康診断の実施 ・へき地児童生徒専門医巡回検診の実施（R4：耳鼻科検診） ・栄養教諭による食育指導（定期学校巡回） ・通学路の安全確保に対する建設課等との連携（R4：合同点検未実施、除草・除雪情報の共有） ・家庭の経済状況や地理的条件への対応（就学援助（準要保護扶助費）・修学旅行費補助・中体(文)連大会出場費補助、育英資金の貸付） ・放課後子ども教室（平日・一日ふじっ子）の実施 ・利尻高校通学費補助の実施 |

3 生涯学習の充実と文化・スポーツ活動の振興

多様化する学びの時代を迎え、町民が心豊かで生きがいのある生活を送るためには、趣味や教養、スポーツ、交流活動など自己実現のための時間を持つとともに、生涯を通じて積極的に学び、その成果を生かせる環境が必要です。

このため、町民一人一人が豊かに学び、文化やスポーツを楽しむ環境を整えるとともに、その活動や地域の担い手育成を支援するために、効果的な事業の推進に努めます。

| 教育政策の目標 | 実施した主な施策 |
|---|---|
| ① 地域に根ざした芸術・文化活動を推進するために、活動への支援や担い手育成の場、優れた芸術・文化に触れる機会を提供します。 | ・町文化協会、文化団体活動への支援等 ・公民館事業（各種教室・図書室運営・文化祭作品展等）の推進 |
| ② 郷土の歴史を伝える文化遺産の保全とともに、調査による掘り起こしや講座・展示等の情報発信に努めます。 | ・町指定文化財の維持管理及び郷土資料の収集・調査の継続 ・石崎海底電線陸揚庫の調査、測量、公開（現説、フォーラム） ・南浜獅子神楽保存会等の伝承活動への支援 ・学校授業等支援活動（総合学習、社会科授業） ・各種展示の実施（宗谷管内巡回展、いきいきふるさと推進事業活動展） ・利尻しまじゅうエコミュージアムとの連携 |
| ③ 町民一人一人が健康で豊かな生活を営むための生涯スポーツを推進するために、活動への支援や担い手育成の場を提供します。 | ・体育施設等の適正な維持管理、運営 ・各種団体への助成、活動支援及びスポーツ少年団の育成、支援 ・スポーツ振興のための各種大会・教室等（各団体、水泳・バトミントン教室） |